



64-bit Microsoft® Windows® Itanium版 SAS® 9.2 Foundation システム必要条件



著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

System Requirements for SAS® 9.2 Foundation on Microsoft® Windows® for 64-Bit Itanium-based Systems

Copyright © 2009, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

SAS Foundationに含まれるいくつかのソフトウェアでは、9.2以外のリリース番号が表示されることがあります。

本書は、発行元であるSAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Instituteの著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS®およびSAS Instituteのプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国におけるSAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

システム必要条件について	1
必要なソフトウェア	2
インストールの準備	2
管理者権限	2
アンチウィルスソフトウェアおよびファイアウォールソフトウェアを終了する	2
オペレーティングシステム	2
Windows 環境	2
Web ブラウザ	2
必要なハードウェア	4
64-bit Microsoft Windows Itanium 版 SAS 9.2 Foundation	4
サポートしている機種	4
メモリ容量	4
モニタ	4
追加機能	5
SAS 9.2 におけるユーザーのインストールの注意点	5
インターネットへのアクセス	5
HTMLHelp ビューア	5
SAS System ビューア	5
動的データ交換 (DDE)	6
電子メール	6
Lotus Notes	6
SAS Service Configuration ユーティリティ	6
必要なディスク容量	7
DBCS サポート	8
DBCS サポートの表についての注意	8
国際言語サポート (NLS : National Language Support)	8
アジア言語サポート (ALS)	8
プロダクト要件	10
Base SAS	10
SAS Banking Intelligence Architecture	10
SAS BI Server	10
Credit Scoring for SAS Enterprise Miner	11
SAS Data Integration Server	11
SAS Data Surveyor for SAP	12

SAS Enterprise BI Server	12
SAS Enterprise Data Integration Server	13
SAS Fair Banking	13
SAS High-Performance Forecasting	14
SAS Information Delivery Portal	14
SAS Inventory Optimization	14
SAS Metadata Server	14
SAS OLAP Server	15
SAS Profitability Management	15
SAS Visual Data Discovery	16
SAS/ACCESS Interface to DB2	16
SAS/ACCESS Interface to ODBC	17
SAS/ACCESS Interface to OLE DB	17
SAS/ACCESS Interface to Oracle	18
SAS/ACCESS Interface to PC Files	18
SAS/AF	19
SAS/CONNECT	19
SAS/EIS	19
SAS/ETS	20
SAS/GIS	20
SAS/GRAPH	20
SAS/IntrNet	21
CGI ツールとアプリケーション	21
Application Dispatcher	21
htmSQL	21
MDDDB レポートビューアアプリケーション	21
Xplore Sample Web アプリケーション	21
Design-Time Controls	21
Java Tools とアプリケーション	21
SAS/CONNECT Driver for Java	21
トンネル機能	21
SAS/LAB	22
SAS/OR	22
SAS/QC	22
SAS/SHARE	22
SAS/TOOLKIT	22
SAS/Warehouse Administrator	22
グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性	24
プリンタ	24
他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス	25
ActiveX と Java デバイスドライバによって作成された HTML ファイルの閲覧	25

システム必要条件について

このドキュメントには、64-bit Microsoft Windows Itanium版SAS 9.2 Foundationをインストールし、実行するためのシステム必要条件が記載されています。SAS 9.2 Foundationを実行する前に、最低必要条件を満たすようにお使いのシステム環境を更新する必要があります。

このドキュメントに記されている主なシステム必要条件は、以下のとおりです。

- 必要なソフトウェア
- 必要なハードウェア
- 追加機能
- 必要なディスク容量
- プロダクト要件
- グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

システム必要条件に関する最新情報やその他の追加情報を参照するには、SASインストールセンターWebサイトを参照してください。

英語版：

<http://support.sas.com/documentation/installcenter/>

日本語版：

<http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter/>

必要なソフトウェア

インストールの準備

管理者権限

SAS 9.2をインストールするには、システム管理者権限が必要です。

アンチウイルスソフトウェアおよびファイアウォールソフトウェアを終了する

System Requirementウィザードを起動する前に、アンチウイルスソフトウェアおよびファイアウォールソフトウェアを終了させることをお勧めします。いくつかのアンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェアは、SASをインストールする上で障害となります。

アンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェアを終了できない場合、この構成でインストールするおよびレジストリを更新する権限があるかどうかを確認してください。アンチウイルスおよびファイアウォールを終了することが許可されず、かつSASのインストールが失敗する場合、システム管理者に問い合わせてください。

オペレーティングシステム

Windows 環境

SAS 9.2 Foundationがサポートする環境

- Microsoft Windows Server 2003 for Itanium-based Systems, Enterprise Edition (Service Pack 1を適用したもの)
- Microsoft Windows Server 2003 for Itanium-based Systems, Datacenter Edition (Service Pack 1を適用したもの)

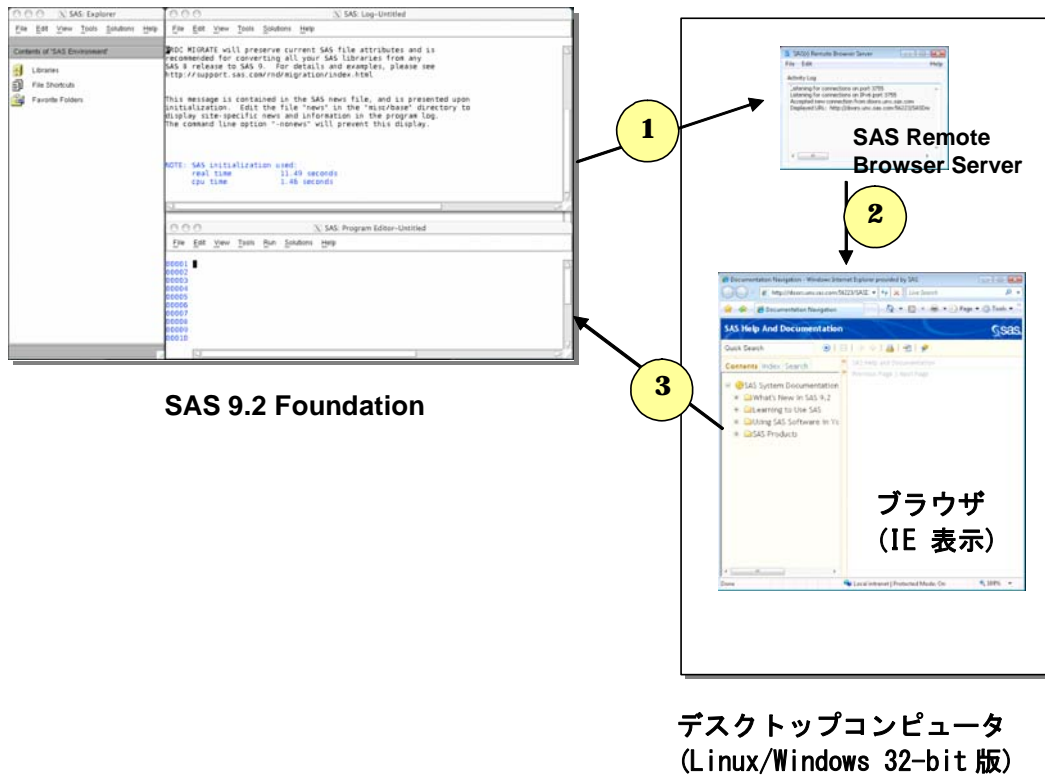
ファイルシステム

8.3形式のファイル名の命名規則 (8.3 filename convention) が利用可能であることが必要です。ロングファイル名をサポートするファイルシステムの使用を推奨します。

Web ブラウザ

SAS 9.2 Foundationは、Webベースの情報を表示する際、リモートブラウジング (Remote Browsing) という新しいシステムを使用します。SAS 9.2 Foundationは、ワークステーション上で実行されているブラウザに情報を表示するのではなく、デスクトップコンピュータにURLを送り、そこにあるWebブラウザで情報を表示します。これにより、サーバーからブラウザのオーバーヘッドを取り除きます。また、64ビット版のコンピュータで動作しないブラウザのプラグインが必要な出力の表示を許可します。デスクトップコンピュータ上には、SASとブラウザの通信を可能にするために、SAS Remote Browser Serverという小さなソフトウェアエージェントがインストールされます。リモートブラウジングの実行プロセスは、下記の図のとおりです。

SASは、Webで表示する情報 (ヘルプやODS出力など) を参照するためのURLを生成し、そのURLをデスクトップコンピュータ上のSAS Remote Browser Serverに送ります (手順①)。SAS Remote Browser Serverが、ブラウザにページを表示するように要求します (手順②)。ブラウザはSASに再接続して情報を取り出し、その内容を表示します (手順③)。



リモートブラウジングを使用するには、使用するデスクトップコンピュータが下記のいずれかのプラットフォームであり、サポートされているブラウザのひとつがインストールされている必要があります。

プラットフォーム	サポートされているブラウザ
Windows XP / Vista (32-bit版)	Firefox 2.0
	Internet Explorer 6 (SP2適用)
	Internet Explorer 7
Linux	Firefox 2.0

SASがWebベースの情報を表示するためには、SAS Remote Browser Serverのインストールと実行が必要です。SAS Remote Browser Serverのインストーラは、support.sas.comのWebサイト（<http://support.sas.com/documentation/configuration/thirdpartysupport/v92/thirdparty92.html>）にあります。また、SASセッションから直接ダウンロードできます。

SASがWebブラウザを使用するためには、Webブラウザでポップアップウィンドウが表示できるように設定する必要があります。さらに、SASの機能によっては、SASまたはサードパーティのWebサイトにアクセスが必要な場合があります。外部のWebサイトにアクセスするためのブラウザの設定は、システム管理者に相談してください。

必要なハードウェア

64-bit Microsoft Windows Itanium 版 SAS 9.2 Foundation

64-bit Microsoft Windows Itanium 版 SAS 9.2 Foundation のインストールにおけるハードウェアの必要条件は、次のとおりです。

サポートしている機種

- Intel Itanium プロセッサファミリを搭載したマシン

メモリ容量

Microsoft Windows Server 2003 for Itanium-based System

- 最低1GB。より快適な動作にはそれ以上
- 最低1GB以上のスワップファイル領域

モニタ

- SVGA（解像度：800x600以上）

追加機能

SAS 9.2 におけるユーザーのインストールの注意点

SAS 9.2 Foundationへアップグレードする場合、これらの機能のいくつかは以前のSASでは利用できなかった新しい機能であることに注意してください。

インターネットへのアクセス

SAS 9.2 Foundationのインストール関連のドキュメントの最新版は、インターネット経由でSASインストールセンターからダウンロードできます。また、SASテクニカルサポート関連の情報もインターネット経由で参照できます。

HTMLHelp ビューア

SAS ヘルプやドキュメントは、Microsoft HTMLヘルプビューアがサポートするHTML形式でコンパイルされ、Windowsアプリケーションと同様のレイアウトで表示されます。これは非常にコンパクトな形式であり、拡張された検索機能を持っています。Internet Explorer 6 (Service Pack 2を適用)以降をインストールすると、最高レベルの機能が提供されます。Internet Explorerは、Windows Serverと共に提供されます。

SAS System ビューア

SAS Systemビューアは、Windows環境で使用するビューアで、SASデータファイルや、他のテキストファイルなどを閲覧することができます。SAS 9.2 Foundationのインストールや起動は必要ありません。このアプリケーションは無償で他の人に配布することが可能です。

SAS Systemビューアでは、ローカル上またはネットワーク上に存在する以下の形式のSASデータセットやSASカタログを閲覧することが可能です。

- Windows版SAS 9またはSAS 9.2 Foundationで作成されたSASデータセット。
- Windows版SAS 8で作成されたSASデータセット。
- Windows、OS/2、DOS版SAS 6で作成されたSASデータセット。これらのデータセットは圧縮/暗号化されていてもかまいません。暗号化されているデータセットを閲覧しようとする、パスワードを入力するように促されます。
- Windows版またはOS/2版のSAS 6.04~6.12で作成されたSASカタログ。
- SASプログラム (.sasファイル)、出力リスト (.lstファイル)、ログファイル (.logファイル)、構成ファイル (.cfgファイル)。
- ローカル上またはネットワーク上に存在する、SAS社のJMPで作成されたファイル (.jmpファイル)。
- その他のASCIIテキストファイル。
- SAS 9またはSAS 9.2 Foundationで作成されたHTMLページ。

他のプラットフォーム（VMS、Macintosh、UNIX、OS/2、Windows、DOS）上のSAS 6で作成されたデータセットやカタログも、ディスクやファイルサーバから閲覧したりHTTPやFTPネットワークプロトコルを使用したりして閲覧することができます。

SAS Systemビューアをインストールするには、4.8MBのディスク容量が必要です。SAS Systemビューアの詳細は、『64-bit Microsoft Windows Itanium 版SAS 9.2 Foundation ユーザーインストールガイド』の「SAS Systemビューアのインストール」を参照してください。

動的データ交換（DDE）

動的データ交換（Dynamic Data Exchange : DDE）により、他のDDE機能をサポートしているアプリケーションとSAS 9.2 Foundationの間でデータが交換できます。SAS 9.2 Foundationは、クライアントとしてだけ機能します。

電子メール

プルダウンメニューに [ファイル] - [メールの送信] があります。[メールの送信] を選択することにより、SAS 9.2 Foundationから電子メールを送信できます。また、DATAステップのファイルアクセス方式や、SAS/AFのSCLを使用して送ることもできます。MAPIおよびVIMのメールAPIをサポートしています。これらは、Microsoft Outlook、Microsoft Outlook Express、Lotus Notes 4.0以降（32ビット版のみ）などのサードパーティ製品のインストールが必要になります。MAPI経由でSMTPサーバーにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

Lotus Notes

Lotus Notesアクセス方式であるNOTESDBを使用すると、SAS 9.2 FoundationからLotus Notesに新しいドキュメントを直接生成することができます。NotesSQL ODBCドライバを使用するとSAS 9.2 FoundationからLotus Notesドキュメントにアクセスできます。この機能を利用するには、Lotus Notes Desktopのライセンスがインストールされている必要があります。SAS 9.2 Foundationでは、32ビット版のLotus Notes 4.0以降をサポートしています。

SAS Service Configuration ユーティリティ

SAS管理者は、特定のコンピュータ上でサービスとして実行されているSAS 9.2 Foundationの機能をSAS Service Configurationユーティリティを使用してカスタマイズすることができます。SAS Service Configurationユーティリティを使用するには、0.5MBのディスク容量が必要です。

詳細は、『64-bit Microsoft Windows Itanium版SAS 9.2 Foundation 設定ガイド』の「SAS Service Configurationユーティリティ」の章を参照してください。

必要なディスク容量

同梱のメディアには、SASプロダクトがすべて含まれています。ライセンスを取得しているプロダクトが、SASインストールデータによってカスタマイズされてインストールされます。次の表には、64-bit Windows版SAS 9.2 Foundationで使用できるすべてのプロダクトの必要なディスク容量が示されています。SAS 9.2ソフトウェアのインストールに必要なディスク容量はこの表で確認できます。必要なディスク容量は、インストールディスクドライブのブロック化係数や圧縮方法によって異なります。下記のプロダクトの必要なディスク容量は、HTML Helpシステムを使用する場合を想定しています。また、これらの数値はすべて参考値であることに注意してください。

プロダクト名	必要なディスク容量 (MB)
Base SAS	1000.0
SAS Report Fonts	359.9
SAS Credit Scoring	1.0
SAS Data Quality Server	47.7
SAS Install Qualification Tool	3.6
SAS Integration Technologies	81.0
SAS IT Management Adapter for SAP	1.3
SAS OLAP Server	11.8
SAS Providers for OLE DB	19.1
SAS Table Server	54.0
SAS/ACCESS Interface to DB2/UDB	1.8
SAS/ACCESS Interface to ODBC Server	2.0
SAS/ACCESS Interface to OLE DB	1.4
SAS/ACCESS Interface to Oracle	2.2
SAS/ACCESS Interface to PC Files	14.6
SAS/ACCESS Interface to R/3	10.9
SAS/AF	5.8
SAS/ASSIST	20.6
SAS/CONNECT	4.3
SAS/EIS	25.9
SAS/ETS	96.1
SAS/FSP	3.4
SAS/Genetics	15.1
SAS/GIS	67.4
SAS/GRAPH	573.7
SAS High-Performance Forecasting	26.5
SAS/IML	32.9
SAS/INSIGHT	23.6
SAS/IntrNet	7.2
SAS/LAB	13.8
SAS/OR	80.7
SAS/QC	144.1
SAS/SECURE	1.1
SAS/Secure SSL	0.3
SAS/SHARE	1.4
SAS/STAT	219.9
SAS/TOOLKIT	6.4
SAS/Warehouse Administrator	22.8
Scalable Performance Data Client	1.5

DBCS サポート

次の表には、DBCSサポートを提供するSAS 9.2コンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

プロダクト名 (DBCSサポート)	必要なディスク容量 (MB) *
SAS 9.2 DBCSサポートファイル	34.0
SAS/ACCESS Interface to DB2 DBCSサポートファイル	0.9
SAS/ACCESS Interface to Oracle DBCSサポートファイル	0.3
SAS/AF DBCSサポートファイル	0.5
SAS/CONNECT DBCSサポートファイル	1.1
SAS/EIS DBCSサポートファイル	0.4
SAS/Lab DBCSサポートファイル	1.9
SAS/SHARE DBCSサポートファイル	0.1
合計	39.20

DBCS サポートの表についての注意

* 実際のディスク容量は、0.1MB単位で四捨五入されています。そのため、値はインストーラによって示されるものとわずかに異なります。

国際言語サポート (NLS : National Language Support)

次の表には、アジア言語のサポートを提供するSAS 9.2コンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

サポート言語	必要なディスク容量 (MB) *	該当する表
中国語 (簡体字)	3.0	下記
中国語 (繁体字)	174.0	下記
日本語	262.0	9ページ
韓国語	174.0	9ページ

アジア言語サポート (ALS)

次の表には、いくつかのアジア言語のサポートを提供するSASコンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

繁体字中国語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS繁体字中国語サポートファイル	3.0

簡体字中国語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS簡体字中国語サポートファイル	47.8
SAS/ACCESS Interface to DB2簡体字中国語サポートファイル	0.9
SAS/ACCESS Interface to Oracle簡体字中国語サポートファイル	0.9
SAS/AF簡体字中国語サポートファイル	2.0
SAS/CONNECT簡体字中国語サポートファイル	0.9
SAS/EIS簡体字中国語サポートファイル	1.9
SAS/GIS簡体字中国語サポートファイル	1.8
SAS/IntrNet簡体字中国語サポートファイル	1.8
SAS/LAB簡体字中国語サポートファイル	0.6
SAS/SHARE簡体字中国語サポートファイル	0.8
合計	59.4

日本語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS日本語サポートファイル	78.1
SAS/ACCESS Interface to DB2日本語サポートファイル	0.9
SAS/ACCESS Interface to Oracle日本語サポートファイル	0.9
SAS/AF日本語サポートファイル	2.0
SAS/CONNECT日本語サポートファイル	0.9
SAS/EIS日本語サポートファイル	10.1
SAS/GIS日本語サポートファイル	1.8
SAS/IntrNet日本語サポートファイル	1.8
SAS/LAB日本語サポートファイル	0.4
SAS/SHARE日本語サポートファイル	0.8
合計	97.7

韓国語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS韓国語サポートファイル	47.8
SAS/ACCESS Interface to DB2韓国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to Oracle韓国語サポートファイル	0.1
SAS/AF韓国語サポートファイル	2.0
SAS/CONNECT韓国語サポートファイル	0.9
SAS/EIS韓国語サポートファイル	1.9
SAS/GIS韓国語サポートファイル	1.8
SAS/IntrNe韓国語サポートファイル	1.6
SAS/LAB韓国語サポートファイル	0.6
SAS/SHARE韓国語サポートファイル	0.8
合計	57.6

プロダクト要件

Base SAS

Microsoft WindowsにおけるSPDエンジン（SPDE）の必要条件

SPDEは、エラー! ブックマークが定義されていません。ページの「必要なハードウェア」で指定されている最小限のシステムで実行することができますが、SPDE機能を利用するために推奨されている最小限のシステムガイドラインがあります：

- 少なくとも2つのCPU（4つのCPUが望ましい）を持つSMP（Symmetric Multiple Processor：対照型マルチプロセッサ）コンピュータ
- 2つのCPUごとに、少なくとも1つのI/Oチャンネル
- CPUごとに少なくとも1つの専用のマウントポイントを持つディスクドライブ。CPUごとに2つのマウントポイントを推奨。

Base SASでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS Banking Intelligence Architecture

含まれる SAS プロダクト（SAS Banking Intelligence Architecture Enterprise BI Server）

含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Banking Intelligence Architecture Enterprise BI Serverにおける使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS Enterprise Guide
- SAS Integration Technologies
- SAS/GRAPH
- SAS/STAT

必要なディスク容量（SAS Banking Intelligence Architecture Enterprise BI Server）

SAS Banking Intelligence Architecture Enterprise BI Serverに必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Banking Intelligence Architecture Enterprise BI Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS BI Server

含まれる SAS プロダクト（SAS BI Server）

含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS BI Serverにおける使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS Integration Technologies
- SAS Metadata Server
- SAS/GRAPH

必要なディスク容量 (SAS BI Server)

SAS BI Serverで必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS BI Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

Credit Scoring for SAS Enterprise Miner

Credit Scoring for SAS Enterprise Minerをインストールするには、SAS Enterprise Minerが必須です。

SAS Enterprise Miner Serverは、Credit Scoring for SAS Enterprise Minerを含みます。含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Enterprise Miner Serverにおける使用のみに制限されています。

必要なディスク容量 (SAS Enterprise Miner Server)

SAS Enterprise Miner Serverで必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Enterprise Miner Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS Data Integration Server

含まれる SAS プロダクト (SAS Data Integration Server)

含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Data Integration Serverにおける使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS Integration Technologies
- SAS Metadata Server
- SAS/CONNECT

必要なディスク容量 (SAS Data Integration Server)

SAS Data Integration Serverで必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Data Integration Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS Data Surveyor for SAP

Base SASは、SAS Data Surveyor for SAPのインストールの必須ソフトウェアです。

含まれる SAS プロダクト (SAS Data Surveyor for SAP)

含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Data Surveyor for SAPにおける使用のみに制限されています。

- SAS Integration Technologies
- SAS Metadata Server
- SAS/ACCESS Interface to R/3
- SAS/CONNECT

必要なディスク容量 (SAS Data Surveyor for SAP)

SAS Data Surveyor for SAPに必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Data Surveyor for SAPのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS Enterprise BI Server

含まれる SAS プロダクト (SAS Enterprise BI Server)

含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Enterprise BI Serverにおける使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS Integration Technologies
- SAS Metadata Server
- SAS/OLAP Server
- SAS/AF
- SAS/GRAPH

必要なディスク容量 (SAS Enterprise BI Server)

SAS Enterprise BI Serverに必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Enterprise BI Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS Enterprise Data Integration Server

含まれる SAS プロダクト (SAS Enterprise Data Integration Server)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Enterprise Data Integration Serverにおける使用のみに制限されています。

- Base SAS
- Quality Knowledge Base (選択したロケール)
- SAS Data Quality Server
- SAS Integration Technologies
- SAS Metadata Server
- SAS/ACCESSエンジン (選択)
- SAS/ACCESSエンジン (選択2)
- SAS/CONNECT
- SAS/SHARE

必要なディスク容量 (SAS Enterprise Data Integration Server)

SAS Enterprise Data Integration Serverで必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Enterprise Data Integration Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS Fair Banking

含まれる SAS プロダクト (SAS Fair Banking Data Integration and Enterprise BI Server)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Fair Banking Data Integration and Enterprise BI Serverにおける使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS Integration Technologies
- SAS metadata Server
- SAS OLAP Server
- SAS/ACCESS Interface to PC Files
- SAS/ACCESSエンジン (選択)
- SAS/AF
- SAS/CONNECT
- SAS/GRAPH
- SAS/SHARE

必要なディスク容量 (SAS Fair Banking Data Integration and Enterprise BI Server)

SAS Fair Banking Data Integration and Enterprise BI Serverで必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Fair Banking Data Integration and Enterprise BI Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS High-Performance Forecasting

SAS High-Performance Forecastingのインストールには、Base SASが必要です。

SAS Information Delivery Portal

SAS Information Delivery Portalのインストールには、Base SASが必要です。

含まれる SAS プロダクト (SAS Information Delivery Portal)

SAS Integration Technologiesは、SAS Information Delivery Portal Serverに含まれています。含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Information Delivery Portalにおける使用のみに制限されています。

必要なディスク容量 (SAS Information Delivery Portal)

SAS Information Delivery Portalで必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Information Delivery Portalのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS Inventory Optimization

SAS Inventory Optimizationのインストールには、Base SASが必要です。

SAS Inventory Optimizationは、SAS Inventory Optimization 2.1に含まれています。

必要なディスク容量 (SAS Inventory Optimization)

SAS Inventory Optimizationで必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Inventory Optimizationのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS Metadata Server

含まれる SAS プロダクト (SAS Metadata Server)

含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Metadata Serverにおける使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS/CONNECT

必要なディスク容量 (SAS Metadata Server)

SAS Metadata Serverで必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Metadata Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS OLAP Server

含まれる SAS プロダクト (SAS OLAP Server)

含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS OLAP Serverにおける使用のみに制限されています。

- SAS OLAP Server
- SAS/AF
- SAS/GRAPH

メモリ

SAS OLAP Serverで必要なメモリは、多次元データベースの設計に依存します。最低512MBのディスク容量が必要です。アプリケーションが大きい場合は、メモリを増やすとパフォーマンスが向上します。

SAS Profitability Management

含まれる SAS プロダクト (SAS Profitability Management Data Integration and Enterprise BI Server)

含まれるSASプロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Profitability Management Data Integration and Enterprise BI Serverにおける使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS Integration Technologies
- SAS Metadata Server
- SAS OLAP Server
- SAS/ACCESS Interface to PC Files
- SAS/ACCESSエンジン (選択)
- SAS/AF
- SAS/CONNECT
- SAS/GRAPH
- SAS/SHARE

必要なディスク容量 (SAS Profitability Management Data Integration and Enterprise BI Server)

SAS Profitability Management Data Integration and Enterprise BI Serverで必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundationがすでにインストールされている場合、SAS Profitability Management Data Integration and Enterprise BI Serverのインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS Visual Data Discovery

含まれる SAS プロダクト (SAS Visual Data Discovery Server)

含まれる SAS プロダクトは個々にライセンスされていない限り、SAS Visual Data Discovery Server における使用のみに制限されています。

- Base SAS
- SAS Integration Technologies
- SAS/ACCESS エンジン (選択)
- SAS/GRAPH
- SAS/STAT

必要なディスク容量 (SAS Visual Data Discovery BI Server)

SAS Visual Data Discovery Server で必要なディスク容量は、上記ソフトウェアに必要なディスク容量の合計になります。詳細は、7 ページの「必要なディスク容量」の表を参考にしてください。

注意： SAS 9.2 Foundation がすでにインストールされている場合、SAS Visual Data Discovery Server のインストールに必要なディスク容量は、すでにインストールされているプロダクト分のディスク容量を引いたものになります。

SAS/ACCESS Interface to DB2

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to DB2

必須 DBMS 製品

IBM DB2 Client ソフトウェア (Version 8.1 FixPak 4 以降) のうち、次のいずれかが必要です。

- IBM DB2 Run-Time Client
- IBM DB2 Administration Client
- IBM DB2 Application Development Client

また、AS/400、VSE、VM、MVS、z/OS のシステム上にある DB2 データベースに接続するには、IBM DB2 Connect のインストールが必要です。

DB2 を使用する前に、DB2 サーバーへの接続のために適切な IBM DB2 クライアントソフトウェアをインストールする必要があります。クライアント設定の詳細は、データベース管理者にお問い合わせください。

SAS/ACCESS Interface to DB2 の詳細は、『SAS/ACCESS Software for Relational Databases: Reference』の「DB2」の章を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to ODBC

含まれるSASプロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to ODBC

必須DBMS製品

- アクセスするデータソースの64-bit版ODBCドライバ

このドライバは、DBMSベンダーやODBCドライバを開発しているサードパーティから提供されます。ネットワーク経由でアクセスする場合は、ドライバによってはさらにDBMSソフトウェアが必要になることがあります。DBMSベンダーが提供するネットワークソフトウェアをご利用の場合は64ビット版であることをご確認ください。

詳細は、『64-bit Microsoft Windows Itanium版SAS 9.2 Foundation 設定ガイド』を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to OLE DB

含まれるSASプロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to OLE DB

必須DBMS製品

- OLE DBデータソースプロバイダ

SAS/ACCESS Interface to OLE DBを利用するには、アクセスするデータソースのOLE DBプロバイダが必要です。OLE DBプロバイダは、DBMSベンダーやサードパーティから提供されます。ネットワーク経由でアクセスする場合は、OLE DBプロバイダによってはさらにDBMSソフトウェアが必要になることがあります。DBMSベンダーが提供するネットワークソフトウェアをご利用の場合は64-bit版であることをご確認ください。

SAS/ACCESS Interface to Oracle

含まれるSASプロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Oracle

必須DBMS製品

ユーザーは、Oracleクライアントを上記のリストのプロダクトと同じマシンにインストールするか、あるいは、OracleサーバーをOracleクライアントの代わりに使用することができます。

最低限必要なOracleクライアント/サーバーのリリースは、リリース9i (64-bitライブラリ)。

注意： SAS/ACCESS Interface to Oracleのバルクロード機能を利用するには、Oracle SQL*Loader dataloadingユーティリティをインストールする必要があります。Oracleインストーラを実行してOracle Utilitiesプロダクトを選択すると、このユーティリティがインストールされます。SQL*Loader に関する詳細は、Oracleのドキュメントを参照してください。

SAS/ACCESS Interface to PC Files

含まれるSASプロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to PC Files
- SAS PC File Server (Windows 32-bitシステムまたは、WOW64上で実行)

必須DBMS製品 (Windows)

- Microsoft Office 2007 System Driver Data Connectivity Components (ACE)
- Microsoft Data Access Components (MDAC)、Version 2.8 以降

SAS/ACCESS Interface to PC Filesは、Windows上のさまざまなフォーマットのファイルへのアクセスをサポートします。Microsoft社が64-bitバージョンのMicrosoft ACE Componentsをサポートしないため、SAS/ACCESS Interface to PC Filesは、クライアントサーバーモデルソリューションを使用した、Microsoft AccessデータベースファイルおよびMicrosoft Excelワークブックファイルへのアクセスをサポートします。

Microsoft ACCESSデータベースファイル (.mdbもしくは.accdb)、Microsoft Excelワークブックファイル (.xls、.xlsmまたは、.xlsx) または、その他のODBCをサポートしているデータソースにアクセスするには、SAS/ACCESS Interface to PC Filesは、PC File ServerがWindows 32-bit システムもしくは、WOW (Windows-On-Windows) サブシステムを導入したWindows 64-bit システムで実行されていることを必要とします。

SAS/AF

必須SASプロダクト（アプリケーション作成時）

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/GRAPH（グラフィックオブジェクトを使用する場合）

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

必須SASプロダクト（アプリケーション実行時）

- Base SAS
- SAS/GRAPH（グラフィックオブジェクトを表示する場合）

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

- グラフィックスペースオブジェクトを印刷するには、カラーまたはグレースケールのプリンタが必要です。
- グラフィックスペースでないオブジェクトを印刷する場合、オブジェクトによってSAS/GRAPHが必要になることがあります。

SAS/CONNECT

含まれるSASプロダクト

- Base SAS

SAS/SHAREは、TCP/IPアクセス方式を使用し、Windows付属のMicrosoft TCP/IP System Driverをサポートします。

SAS/EIS

必須SASプロダクト（アプリケーション作成時）

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/EIS
- SAS/FSP
- SAS/GRAPH

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

必須SASプロダクト（アプリケーション実行時）

- Base SAS
- SAS/GRAPH
- SAS/EIS

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

メモリ

- 128MB

SAS/ETS

SAS/ETS でODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/GIS

必須SASプロダクト（アプリケーション作成時）

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

必須SASプロダクト（アプリケーション実行時）

- Base SAS
- SAS/FSP
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

カラーまたはグレースケールのプリンタが必要です。利用可能なプリンタは、24ページの「グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性」を参照してください。

ディスプレイ

- 256色のディスプレイアダプタを推奨します。

SAS/GRAPH

WebブラウザからSAS/GRAPH ActiveX Graphコントロールを実行するには、32-bit 版Internet Explorer 7以降が必要です。64-bit 版のInternet Explorerでは、SAS/GRAPH ActiveX Graphコントロールはサポートされません。

WebブラウザからSAS/GRAPH Javaアプレットを実行する場合も、32-bit 版Internet Explorer 7が必要です。

SAS/IntrNet

SAS/IntrNetは、個別にインストールすることができる複数のコンポーネントで構成されています。SAS/IntrNet Serverは、既存のSAS System上にインストールされます。SAS/IntrNet ServerはSAS 9.2のメディアに同梱されています。

CGI ツールとアプリケーション

Application Dispatcher

必須 SAS プロダクトは、Base SAS と SAS/IntrNet です。Application Dispatcher の Application BrokerコンポーネントをWebサーバーにインストールする必要があります。

htmSQL

必須 SAS プロダクトは、Base SAS と SAS/SHARE で、SAS/IntrNet のライセンスも必要です。htmSQLコンポーネントをWebサーバーにインストールする必要があります。

MDDDBレポートビューアアプリケーション

必須 SAS プロダクトは、Base SAS、SAS/GRAPH、SAS/IntrNet、SAS/EIS または SAS OLAP Server です。Application Dispatcherコンポーネントをインストールする必要があります。

Xplore Sample Webアプリケーション

必須 SAS プロダクトは、Base SAS と SAS/IntrNet です。Application Dispatcherコンポーネントをインストールする必要があります。

Design-Time Controls

必須 SAS プロダクトは、Base SAS と SAS/IntrNet です。Application Dispatcher の Application BrokerコンポーネントをWebサーバーにインストールする必要があります。

Java Tools とアプリケーション

SAS/CONNECT Driver for Java

必須 SAS プロダクトは、Base SAS、SAS/CONNECT、SAS/IntrNet です。データサービスを使用する場合は、SAS/SHAREもインストールする必要があります。Java Toolsパッケージは、Webサーバーまたはクライアントにインストールする必要があります。

トンネル機能

UNIXまたはWindowsのWebサーバーにインストールする必要があります。

SAS/LAB

含まれるSASプロダクト

- Base SAS
- SAS/FSP (対話形式でデータを入力する場合)
- SAS/GRAPH
- SAS/LAB

SAS/OR

SAS/ORでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/QC

SAS/QCでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/SHARE

含まれるSASプロダクト

- Base SAS

SAS/SHAREは、TCP/IPアクセス方式を使用し、Windows付属のMicrosoft TCP/IP System Driverをサポートします。

SAS/TOOLKIT

含まれるSASプロダクト

- Base SAS
- コンパイラ

SAS/TOOLKITは、C言語のみ正規にサポートしています。その他の言語はベータ版となります。

SAS/Warehouse Administrator

必須SASプロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF (API使用時にのみ必要)

必須SASプロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- アプリケーションによっては他のプロダクトが必要です (たとえば、DBMSテーブルを使用する場合はSAS/ACCESS、リモートデータを使用する場合はSAS/CONNECT、メソッドコールでデータウェアハウスを使用する場合はSAS/AFが必要)。

必須SASプロダクト（アプリケーション実行時）

- グラフィックオブジェクトを印刷する場合、カラーまたはグレースケールのプリンタが必要です。
- グラフィックでないオブジェクトを印刷する場合、オブジェクトによってはSAS/GRAPHが必要になることがあります。

グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

プリンタ

SAS/GRAPHは、HP-GL、HP-GL/2、PCLのポストスクリプト、および次のメーカーのプリンタで使用されているその他のプリンタ言語をサポートしています。

Brother、Canon、Hewlett-Packard、IBM、Konica Minolta、Lanier、Lexmark、Okidata、QMS、Ricoh、Sharp、Xante、Xerox

SAS.GRAPHは、WINPRINTM（モノクロ印刷プリンタ用）、WINPRINTG（グレイスケールをサポートしているプリンタ用）、WINPRINTC（カラープリンタ用）のいずれかのデバイスドライバをMicrosoft Windowsで使用するすべてのプリンタをサポートします。

以下に、SAS/GRAPH独自のドライバをサポートしているプリンタの一部を記載します。

- CalComp ColorMaster、ColorMaster Plus、PlotMaster
- Canon Bubble Jet、Laser Shot
- デジタルプリンタ（SIXEL、HP PCL、Tektronix、PostScriptのいずれかのエミュレーションモードをサポートするもの）
- Epson FX/LQシリーズ（またはEpsonエミュレーションモードで動作するプリンタ）
- Hewlett-Packard LaserJet、DeskJet、PaintJet、DesignJet（互換機を含む）
- IBM Graphics、Proprinter、ColorJet
- PostScriptプリンタ（カラー、グレイスケールPostScriptを含む）
- QMS Colorgrafix（CGMインタープリンタ使用）
- QMS 800、1200、1500、2200、2400（QUICまたはTektronixエミュレーションモード使用）
- Talaris 800、802、1200、1500、2400（QUICまたはTektronixエミュレーションモード使用）
- Talaris（EXCL言語使用）
- Tektronix Phaser（全モデル）
- Tektronix 4693（Tektronix 4510ラスタライザ使用）
- Xerox 2700、4045（GRAPHXカートリッジ使用）
- Xerox 3700（イメージボードと最低1MBのメモリ使用）
- Xerox 4030（テクニカルサポートにお問い合わせください）、4213、4235、4700
- Xerox 4700
- Xerox 5775カラーコピー（EFI Fiery使用）

上記のリストにないプリンタやPostScript、HP-GL、HP PCLをサポートしていないプリンタについてもドライバが用意されている場合があります。詳細は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス

SAS/GRAPHには、バイナリ形式、文字形式、もしくはクリアテキスト形式のコンピュータグラフィックスメタファイル（CGM）を作成するドライバが含まれています。これによって、SAS/GRAPHの出力をWord for Windows、WordPerfect for Windows、Harvard Graphics、Lotus FreelanceのようなCGM形式のファイル入力をサポートしているソフトウェアや、CGM形式のファイル入力をサポートするデバイスで読み込むことができます。

SAS/GRAPHからEPSファイルを作成し、Microsoft WordやWordPerfectのようなワープロソフトで読み込むこともできます。

SAS/GRAPHでは、Windowsメタファイルも作成できます。Windowsメタファイルは、Microsoft Office、Lotus Smart Suite、Perfect Officeなどで読み込むことができます。詳細は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

SAS/GRAPHのHPGLもしくはHPGL2ドライバは、CorelDrawやMicrografx Designerなどの多くのベクターベースの描画プログラムで読み込むことができるファイルを作成できます。

SAS/GRAPHは、PDF用やSVG用のドライバに加えて、BMP、PBM、PPM、GIF、JPEG、EMF、WMF、PNG、TIFF、EPSI、PaintBrushのイメージフォーマットも用意しています。

また、SAS/GRAPHでは次の形式のグラフィックデータを読み込むことができます。

- BMP - Microsoft Windows Bitmap
- DIB - Device Independent Bitmap
- EMF - Microsoft NT Enhanced Metafile
- EPSI - Encapsulated PostScript Interchange
- GIF - Graphics Interchange Format
- JPG – JPEG Files
- PBM - Portable Bitmap
- PCD - PHOTO CD
- PCX - PC PaintBrush
- PNG - Portable Network Graphics
- TGA - TARGA Format
- TIF - Tagged Image File Format
- WMF - Microsoft Windows Metafile Format
- XBM - X Window Bitmaps
- XWD - X Window Dump

ActiveX と Java デバイスドライバによって作成された HTML ファイルの閲覧

SAS 9.2 Foundationでは、ActiveXとJavaデバイスドライバを利用してHTMLファイルを作成することができます。

HTMLを表示できるWebブラウザの詳細は、20ページの「SAS/GRAPH」を参照してください。

Javaアプレットを表示するには、Javaプラグインをそれぞれのクライアントにインストールする必要があります。Windows環境では、プラグインがインストールされていない場合、インストールされていないことが通知され、それにしたがってインストールすることができます。



THE
POWER
TO KNOW.

support.sas.com

SAS is the world leader in providing software and services that enable customers to transform data from all areas of their business into intelligence. SAS solutions help organizations make better, more informed decisions and maximize customer, supplier, and organizational relationships. For more than 30 years, SAS has been giving customers around the world The Power to Know®. Visit us at **www.sas.com**.

英語版更新日 July 23 2009

SAS 9.2 (TS2M0), Rev. 920_09w32

**64-bit Microsoft Windows Itanium 版
SAS[®] 9.2 Foundation システム必要条件**

2009年8月14日 第2版第6刷発行 (92F55)

発行元 SAS Institute Japan株式会社

〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

TEL: 03 (6434) 3680 FAX: 03 (6434) 3681